

KIFA ボランティア会員 各位

一般社団法人 小平市国際交流協会

災害時の小平市国際交流協会の外国人支援について

地震などの大規模な災害時に、日本語の理解が十分でなく、必要な情報を得ることが困難な外国人を支援するため、KIFA では語学ボランティア活動を行います。

また、災害時に小平市から当協会へ要請を受けた時「小平市災害時外国人支援センター」の運営に協力をします。

【語学ボランティアとは】

防災に关心の高い方で、日本語と日本語以外の言語、もしくは「やさしい日本語」の通訳・翻訳ができる方で、大規模災害時に KIFA の要請に基づいて活動します。

※災害が発生した場合に活動義務が生じるものではありません。ご自身やご家族の安全を確保された後、支援に参加できる場合に活動してください。

【活動の流れ】

災害発生後、支援が必要な場合は、原則として KIFA 会員全員にメールで一斉にご連絡いたします。必要な言語・活動場所等を確認いただき、支援に参加できる場合はメールに返信の上、KIFA からの指示にしたがって下さい。

【小平市災害時外国人支援センターについて】

○災害時外国人支援センターとは

小平市では、直下型地震など大きな災害が起きた時、学園地域センター内に「災害時外国人支援センター」を設置し、必要な情報を発信します。

○主な活動内容

(1)災害情報の収集・提供及びやさしい日本語を含む多言語化

(2)窓口相談・生活相談

(3)避難所を巡回し、状況の把握、ニーズの選別、多言語での情報提供

○開設判断・場所・初動体制

(1)開設判断

震度5強以上を目安に小平市災害対策本部の設置後、市と KIFA が災害の規模や被災状況等から災害時外国人支援センター設置の要否を協議し、決定します。

(2)開設場所

学園西町地域センター3階

(3)初動体制

災害時外国人支援センター設置時には、被災していない協会職員及び活動を希望するボランティア会員が参集するとともに、他団体に支援の要請を通して、外国人支援体制を整えます。災害時外国人支援センター設置期間中の業務時間については、日中の活動を基本とし、市と協会で協議のうえ定めることとします。